

3月議会が終わりました

議案も議会質問も多かった 今3月議会

3月尾張旭市定例議会が、24日に終了しました。

3月議会は、代表質問で5人、個人質問では9人の議員が質問に立ち、いつもより質問者の多い議会でした。上程された議案なども、議案40件、同意案2件、陳情7件、意見書案1件と、いつもより多い議案数でした。

党議員団の 議案に対する反対理由

賛否の分かれた議案は、裏面の星取り表の通りです。このうち党議員団が反対した理由は以下の通りです。

第6号議案 一般会計予算

土地開発公社健全化に向けた取組が大きな特徴。この点で堅実なものとして評価したが、高齢者の給食サービス自己負担の値上げや不急の事業費、電線共同溝などを理由に挙げ反対。法人市市民税不均一課税の導入も求めた。
(反対討論 川村議員)



第7号議案

国民健康保険特別会計予算

第34号議案

国民健康保険条例の一部改正

国保税の値上げがあり反対。一般会計からの繰入をもとめた。
(反対討論 塚本議員)

第13号議案

介護保険特別会計予算

第40号議案

介護保険条例の一部改正

介護保険料の値上げとともに、これまで一般会計で行っていた高齢者施策が一部介護保険に移行し、保険料値上げにつながっていることを指摘した。少なくともそれによる値上げ分は一般会計から繰り入れるべきなどとして反対。
(反対討論 塚本議員)

第19号議案

国民保護協議会条例の制定

第20号議案

国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定

国民保護法や国民保護計画の本質は、アメリカの世界戦略に基づいた海外への侵略体制を支えるもので、設置は行うべきではない。憲法9条を軸とする平和外交こそ安全保障の有効な手段であると主張し反対。
(反対討論 川村議員)

第22号議案

身体障害者通所授産所くすの木苑の設置及び管理に関する条例の廃止

第38号議案

市有財産(身体障害者通所授産施設くすの木苑)の譲渡

社会福祉法人へ障害者施設くすの木苑を譲渡するもの。支援費制度の導入や専門的な人材の確保など、現状ではやもおえないとも考えられ、判断に迷いましたが、やはり障害者施策全般の市の姿勢後退につながるものと考え反対。
(反対討論 塚本議員)

第30号議案

尾張旭市職員の給与に関する条例及び尾張旭市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部改正について

人事院勧告による引き下げは制度の成り立ちから言って労働組合が給与の引き下げを要求するようなもの。中小企業の給与が公務員の給与水準も参考にしているため「官と民との給与の引き下げ競争・悪循環を招く」として反対。50年ぶりの大改定などとも言われているため歴史的な背景もからめ、掘り下げた討論にしました。
(反対討論 川村議員)

第35号議案

市営住宅設置及び管理に関する条例の一部改正

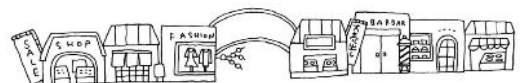
DV対策など改善点もありますが、入居者の資格要件に「市税を滞納していない者であること」が追加されました。実際には納税相談に応じていけば入居可能との説明もありましたが、要件に滞納者を排除する内容を盛り込んだことは、申込者への心理的障壁になると考え反対。
(反対討論 塚本議員)



有事を想定した場合

避難措置が機能するかどうか疑問を感じるのが自然

前回の民報には3月議会を傍聴された方からの感想が載せられましたが、その中で「尾張旭市は阿智村に移動することになっているようだが、これは誤解です。「8万の市民が仮に阿智村に避難するとしたら、必要なバスや所要時間はどうか」という質問をしたところ、単純計算で約1800台のバスが必要になる。という回答に続き、上の見出しにあるように「有事を想定した場合、避難措置が機能するかどうか疑問を感じるのが自然」と続きました。避難計画がいかにか無理なものかを示すことが、この質問の目的で、それは成功したと言えます。避難先の安全性についても質問しましたが「国が判断すること...」との回答で、結局、どこにいても安全とは言えないことを露呈しただけでした。国民保護計画の意味は、19号議案・20号議案の反対討論にあるとおりです。



3月議会

賛否の分かれた議案などに対する各議員の態度

○：賛成 ×：反対

※議長は採決に加わりません。

議案などの名称	会派	日本共産党		市民クラブ					平成クラブ					創新クラブ			あさひ21				公明党				
	議員名	川村剛	塚本美幸	大島もえ	※佐藤信幸	早川八郎	水野利彦	水野義則	渡辺欣聖	服部勝	原淳磨	森和実	行本聖一	若杉たかし	坂江章演	谷口マスラオ	森下政己	山下幹雄	相羽晴光	伊藤憲男	岩橋盛文	斉場洋治	伊藤恵理子	丹羽栄子	良知静夫
第6号議案 一般会計予算		×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
第7号議案 国民健康保険特別会計予算		×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
第13号議案 介護保険特別会計予算		×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
第19号議案 国民保護協議会条例の制定		×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
第20号議案 国民保護対策本部及び…		×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
第22号議案 身障者通所授産所くすの木苑の…廃止…		×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
第30号議案 職員の給与に関する条例…一部改正		×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
第34号議案 国民健康保険税条例の一部改正		×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
第35号議案 市営住宅設置…に関する条例一部改正		×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
第38号議案 市有財産（くすの木苑）の譲渡について		×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
第40号議案 介護保険条例の一部改正		×	×	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第1号 地方交付税、地方財政の確保に向けた…		○	○	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情第3号 医師・看護職員確保対策の充実…		○	○	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情第4号 精神障害者の医療費助成制度の改善…		○	○	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情第5号 …「医療制度改革」反対の意見書の採択…		○	○	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情第6号 公共サービスの安易な民間開放は行わず…		○	○	×	-	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×

全会一致となった陳情について

陳情第2号 全会一致で不採択

「フェロシルト撤去計画説明会」にて発言のあった、フェロシルト以外の産業廃棄物が埋設されているのでは？との疑惑解明のため、議会として地方自治法第百条委員会設置について

百条委員会を設置しなくても、所管の建設経済委員会で議論すれば良い中身と考え反対しました。全会一致で、不採択となった陳情は、あまり覚えがありません。

陳情第7号 全会一致で採択

出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める陳情書

党議員団は、多重債務者の相談活動に4年以上前から取り組んでいますが、多重債務者を生み出す原因の一つ高金利を引き下げる内容。県司法書士会から出された陳情で、全会一致で採択されました。